

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催、2023年の北陸新幹線小松開業などこれからますます交流人口の拡大が見込まれる小松市。市では、国際交流を通してまちづくりや人づくり、そして外国人が安心して生活できる環境づくりなどを推進しています。今回は青少年交流とおもてなしのまちづくりに向けた取り組みを中心に紹介します。

1 グローバル人材の育成 世界で活躍する人づくり

市では、国境を越えた市民交流や国際理解の推進、まちづくりの発展のため、海外の都市と文化や教育、産業など様々な分野で交流を進めています。現在4つの都市と姉妹都市提携しているほか、7つの都市や国と交流を行っています。

中でも、幅広い視野を持ち、世界に羽ばたくグローバルな人材を育成するため、青少年の交流事業や留学支援事業を積極的に行っています。これまでに約300人を超える青少年がこれらの事業を通して海外に派遣され、貴重な経験をしています。まずは交流事業の概要と体験した皆さんの声をご紹介します。

特集 世界と交流の輪を広げよう

問い合わせ 国際都市推進課 ☎24・8039

Gateshead イギリス・ゲイツヘッド市

イギリス・ゲイツヘッド市との交流は25年前から始まり、両市の青少年をパートナー制で相互派遣する「小松・ゲイツヘッド友好の翼交流事業」を柱に教育・文化など様々な分野での交流を行ってきました。

これまでの派遣者数は189人、受け入れ数もほぼ同数と、多くの市民がホームステイや現地の学校での日本文化紹介などを通じて、グローバルな視野を育ててきました。

英語を使って相手に伝える楽しさに気付きました。これからもっと勉強し、留学や青年海外協力隊への参加など、いろんなことに挑戦したいです。



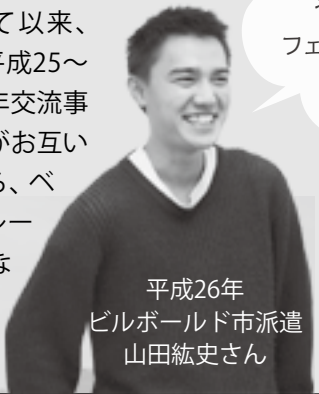
平成27年
ゲイツヘッド市派遣
澤田さらさん



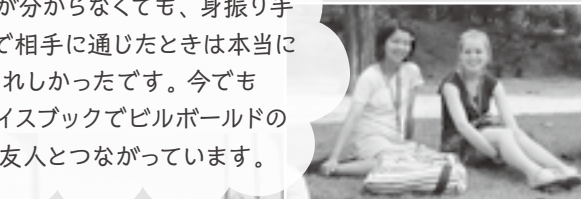
Vilvoorde ベルギー・ビルボールド市

昭和49年に姉妹都市となって以来、様々な交流を継続しています。平成25～26年には「heART Exchange 青少年交流事業」として、両市の青少年計16人がお互いのまちでホームステイをしながら、ベルギーで親しまれているチョコレートのワークショップに参加するなど、ART(=文化・芸術)とHEART(=心)の交流を行いました。

英語が分からなくても、身振り手振りで相手に通じたときは本当にうれしかったです。今でもフェイスブックでビルボールドの友人とつながっています。



平成26年
ビルボールド市派遣
山田紘史さん



Angarsk ロシア・アンガルス市

平成19年から交流が始まり、これまでに29人の青少年を派遣しています。今年8月には8人を派遣し、それぞれの国の伝統文化を紹介し合ったり、ホームステイを体験したりしました。

言葉がなかなか伝わらない環境でしたが、ホストファミリーから英語でロシア語を覚えてもらうなど、人々の温かさを感じる交流となりました。

初めての海外で不安もありましたが、音楽という共通の趣味の話題ですぐに距離が縮まりました。将来は海外で活躍できたらと思っています。



平成28年
アンガルス市派遣
安田孟晃さん





拡大する大学間交流

小松短期大学では、平成26年に建國科技大学(台湾)と、平成27年にプリンスオブソンクラ大学(タイ)と大学間協定を締結しており、国際交流が活発に行われています。

今年もウダヤナ大学(インドネシア)とカンボジア国立アンコール遺跡整備公団(以下、アプサラ公団)と覚書を締結するなど、海外の大学・機関との協定をより一層拡大させ、交流事業を積極的に進めています。

今年の夏にはアプサラ公団にて学生2人がインターンシップを行い、カンボジアでの世界遺産の維持・管理業務に携わりました。



海外の協定先との交流を通してそれぞれが持つ強み、知識、経験を共有することで学生の視野を広げ、多様な文化を受け入れる人材の育成を目指しています。



2 海外都市との新たな交流

カンボジア
シエムリアップ州



シエムリアップ州 概要

- カンボジアの北西部に位置
- 面積：10,299平方キロメートル
- 人口：約100万人(2012)
- 産業：観光、農業、林業、手工業、織物、水産業

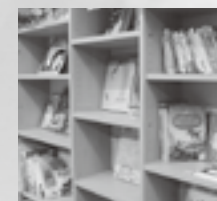


小松短期大学とシエムリアップ州に本部を置くアプサラ公団との交流がきっかけで、自治体同士でも両都市間の友好と協力に関する合意書を今年10月に締結しました。

今後は文化、経済、教育、環境、観光分野などで交流を進め、お互いの強みを生かした更なるまちづくりの発展が期待されます。

NEW イングリッシュ・テーブル

今年9月に市立高校で英語専用の学習スペース「イングリッシュ・テーブル」が開設されました。英語の絵本や小説、DVDなどが収蔵されており、室内では基本的に英語を使います。昼休みや放課後にはALT(外国語指導助手)や英語科教諭が滞在し、英語部の活動拠点としても利用されています。



新しい英語の本やDVDが揃い、とてもうれしいです。充実した環境の中でこれからも楽しく英語を学んでいきたいです。

市立高校2年
福田凧紗さん

海外留学

Study abroad

市では、高校生が長期交換留学に参加する際に補助金を交付しており、これまで約50人がこの制度を利用して世界各地に留学してきました。ホストファミリーと日常生活を送りながら現地の高校に通うことで、異なる言葉や文化を存分に吸収することができます。



1年間スイスに留学しました。他国の留学生とも仲良くなり、世界中に友達ができました。国際交流に興味があれば、海外に行って損はありません。



小松明峰高校3年
関戸麻友さん

小松市独自の 支援制度

◆留学派遣事業

事業概要 就学のため、高校生を海外に派遣する事業

補助金額 1事業あたり30万円以内

補助要件 左記を全て満たすこと

- ・派遣される高校生が外国の正規の後期中等教育機関へ就学すること
- ・就学の期間が半年以上あること
- ・就学が交換留学であること
- ・高校生がホームステイを行うこと

◆ホームステイ受入事業

事業概要 市内の高校に通う外国人留学生をホームステイのためホストファミリーとして受け入れる事業(滞在期間90泊以上)

補助金額 留学生1人1泊につき500円以内

問い合わせ 国際都市推進課 ☎24・8039



マルチノさん
おすすめの

充実した支援制度を
ぜひ活用ください。



市国際交流員 マルチノさん

国際交流を始めよう

★グローバルゼミナール

外国人留学生や外国人住民、海外で活躍してきた人などを派遣・紹介します。文化紹介、料理教室などを通して交流を深めましょう。

対象 町内会、婦人会、PTAなどの各種団体、グループ（5人以上）

申し込み 国際都市推進課
☎24・8039



★小松市国際交流協会クリスマスパーティー

外国人と一緒にクリスマスを楽しみましょう。

とき 12月18日(日)12時30分～

ところ サイエンスヒルズこまつ わくわくホール

参加費 一般1,200円(会員1,000円)、小学生800円、幼児500円(軽食代含む)

問い合わせ 小松市国際交流協会 ☎21・2226



多文化理解

ホームステイの受け入れや外国人のお客様と接する際に戸惑うことのひとつに、宗教や文化の違いがあります。特にイスラム教徒(ムスリム)は、食事や衣服などに独自の習慣があり、それらに対応するためのセミナーを開催し、多文化理解の推進に努めています。



「食」でつながるムスリムおもてなしセミナー

ムスリムへの対応について学びましょう。

とき 平成29年1月18日(水)14時～16時

ところ 小松商工会議所

定員 80人(先着順)

申し込み 1月13日(金)までに環境王国こまつ推進本部 ☎24・8078

外国人向け ホームページ新設

11月から新しく外国人向けホームページ「Explore KOMATSU」ができました。アクセスや四季折々の見どころ、グルメなどの観光情報をお届けします。小松市を世界へ発信する情報サイトとして積極的に活用していきます。



<http://www.explorekomatsu.com/>



私が小松市で見つけた面白い発見やニュースをブログで全世界に発信します。

市国際交流員 キンバリーさん

3 多文化共生のまちづくり

市では、多文化共生社会の推進、地域のにぎわい、安全・安心など、ホスピタリティあふれるまちを実現する施策を進めています。

外国からの観光客や定住する人が増えることは、地域経済の活性化や国際感覚が養われる一方、生活習慣の違いや相互の理解不足によるトラブルなどの課題も予想されます。そのため「おもてなしの心」を大切にした受け入れ体制の整備をしています。

外国人防災士の養成

市内には約1700人の外国人が在住し、県内で2番目の多さです。小松市国際交流協会では、災害に備える意識を持ってもらうため、市内在住の外国人を防災士に養成する取り組みを始めました。災害発生時には、被災した外国人を支援するリーダー的な役割を担ってもらうことで、全ての人にとって安全・安心なまちづくりを進めています。



外国人旅行者の 受入環境整備への 補助金制度

外国人旅行者が快適に滞在できるように環境整備に取り組む事業者の皆さんを応援しています。

対象事業者 市内の宿泊・観光事業者、飲食店、商業施設など

補助対象事業 外国語表記、公衆無線LANの整備、免税店登録など

補助金額 補助対象事業の整備にかかる経費総額の1/2以内(上限20万円)

問い合わせ 国際都市推進課 ☎24・8039

4 国際都市こまつに向けて

①人材の育成

海外の人との交流プログラムの拡大、留学支援、国際理解講座の開講などで、誰もが世界を舞台に夢を描くことのできる環境づくりを推進します。



Komatsu Japan

②小松ブランドの創出

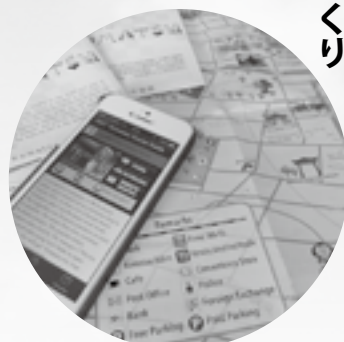
海外との協働による新しい文化の創造や体験コースの整備、グローバル企業との連携を図り、小松市が誇る伝統・食文化を世界へ発信していきます。



Global People

③おもてなしのまちづくり

案内看板やパンフレットの多言語化、外国人住民との協働を進め、誰もが住みやすい環境を目指してやさしいまちづくりに取り組みます。



Borderless City

Global City Komatsu!!

